



会社概要

1941年に創業した大起理化学工業(株)は、2004年に川里工業団地に本社・工場を移転しました。「土と水を守る」という経営理念のもと、土壌等の分析、測定調査機器の開発から製造販売までを手がけています。今後、土砂災害を予測する研究においても製品の活用が期待されます。



意見交換した従業員の皆さんと記念撮影

市長のオフサイト訪問 ◆ 「大起理化学工業(株)」

**市長** 市の現状の課題は人口減少問題です。平成22年をピークに人口が減少傾向にあります。子育て支援や安心・安全で快適な住環境の整備を推進し、転入者が少しでも増えるようなまちづくりを目指していきたいと考えています。

**問** 健康の維持管理について施策があれば教えてください。

**答** 本市では「人もまちも健康」をテーマにさまざまな事業を展開しており「健康ウォーキングポイント事業」や「健康長寿毎日1万歩事業」を昨年度に引き続き実施します。また、ウォーキングができる環境づくりとしてふるさと総合緑道の整備を実施してまいります。また、複数の公園に健康運動器具を設置しておりますので、ウォーキングの際の立ち寄りポイントとしても活用していただきたいと思います。

**問** 市外から通勤していますが、鴻巣市

は花の産地だということを知りませんでした。もっとPRしてはいかがでしょうか？

**答** 広報かがやきや市のホームページ等で情報を発信しています。また、今年の3月にリニューアルしたホームページでは、鴻巣の魅力が満載のシティブロモーションサイト「このすのすのLEE」を開設しましたので、今後も積極的に「このすのすのすの」をPRしていきます。なお、5月14日から9日間「このすのすのすの」が開催されますので、ぜひご来場ください。

**問** 環境問題に関心を持っています。市で環境に関する取組があれば紹介してください。

**答** 市では、地名に縁のあるコウノトリをシンボルに、たくさん生きものが生息できるように「コウノトリの里づくり事業」を進めています。

その一環として、減農薬・減化学肥料という環境にやさしい農法で栽培したこのとりの伝説米を学校給食で提供しました。身近な「食」を通じて、未来を担う子どもたちに関心をもってもらいたいですね。

「コウノトリは餌となる生きものがたくさん必要な大食漢の鳥で、コウノトリが生息していることは、その地域に豊かな自然環境が整っている証明となります。いずれ鴻巣市の空にコウノトリが羽ばたける環境を、市民の皆さんと一緒に創っていきたく考えています。」

わが街知っとこ!

大起理化学工業(株) 編

所在地：赤城台212-8

市内で頑張る企業の皆さんを、市長が訪問し意見交換をします。ここでは、懇談の一部を紹介します。

大石社長のひらひら



本日は当社へお越しいただき、ありがとうございます。私たちの会社は、研究機関や大学

から依頼を受けて多数の実験・試験装置の開発、製造をしています。無粉塵型自動粉砕篩分け装置が平成26年に渋沢栄一ビジネス大賞テクノロジ部門特別賞、平成27年度には新機械振興賞審査委員長特別賞を受賞しました。社名の「大起」は「大きく羽ばたく」という意味であり、日本のみならず、世界で通用する企業として新技術・新製品開発に挑戦しています。オンリーワン企業ではなくナンバーワン企業を目指して頑張っています。



工場見学の様子

